

東京湾海況情報 R07-10

東京湾水質調査結果 (令和8年1月)
(令和8年1月30日発行)

千葉県水産総合研究センター
東京湾漁業研究所
〒293-0042 富津市小久保3091
TEL 0439-65-3071
千葉県農林水産技術会議

資料 水質調査 1/9 ふさみ丸 (内房海域), 1/14 ふさなみ (内湾), 関東・東海海況速報

1月9日, 14日にふさみ丸, ふさなみで行った東京湾水質調査結果をお知らせします。

【水温・塩分】

表層水温は内湾で10~13°C, 内房海域で12~16°Cと, 内湾は最近10年間の平均値並~1°C低く, 内房海域は平均値並~2°C低い状況でした。表層塩分は内湾で31~33, 内房海域で32~34と, 内湾は最近10年間の平均値並, 内房海域は平均値並~1低い状況でした(図1~3, 表1)。東京湾口からの強い暖水波及はみられませんでした(図3, 10)。

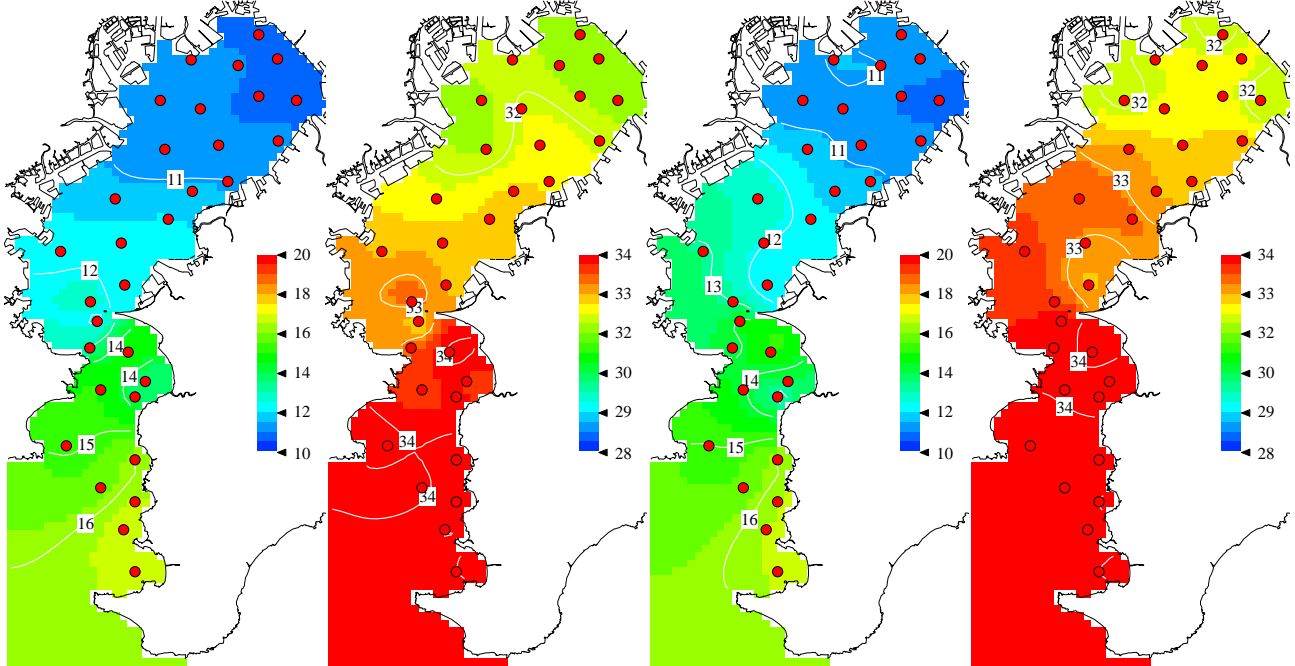


図1 表層の水温・塩分

図2 底層の水温・塩分

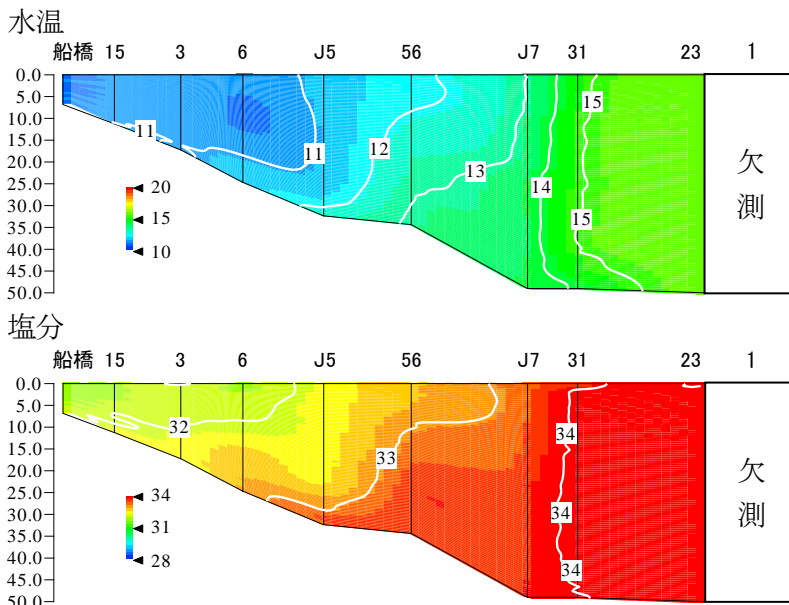


図3 縦断面の水温・塩分

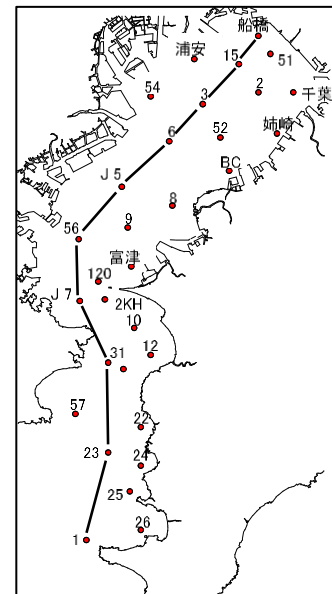


図4 水質調査点
(実線は調査ライン)

【赤潮】

透明度は内湾で 1.3~7.0 m, 内房海域で 5.0~17.0 m でした (図 5)。植物プランクトンの指標となるクロロフィル a 濃度は, 内湾, 内房海域ともに 5 $\mu\text{g/L}$ 以下~7 $\mu\text{g/L}$ でした (図 6)。赤潮は確認されず, 植物プランクトンは珪藻スケルトネマ属などが低密度で見られました。

千葉県の赤潮の目安

色	オリーブ~褐色
酸素飽和度	150% 以上
透明度	1.5 m 以下
pH	8.5 以上
クロロフィル a	50 $\mu\text{g/L}$ 以上

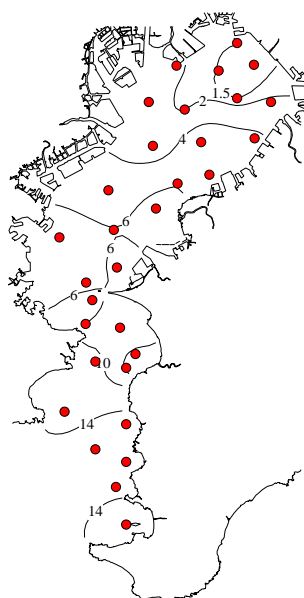


図 5 透明度

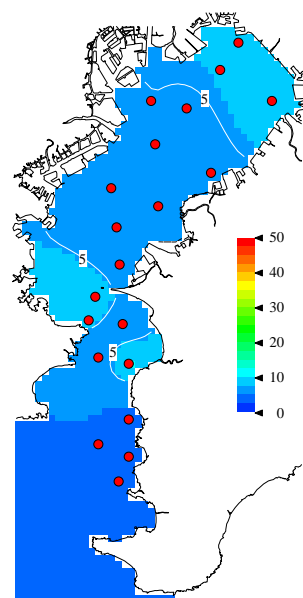


図 6 クロロフィル a 濃度

【貧酸素水塊】

貧酸素水塊はみられませんでした (図 7, 8)。

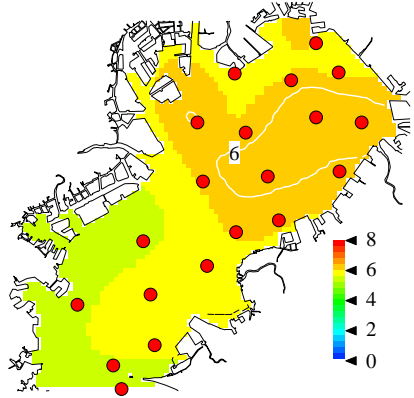


図 7 内湾底層の溶存酸素量 (ml/L)

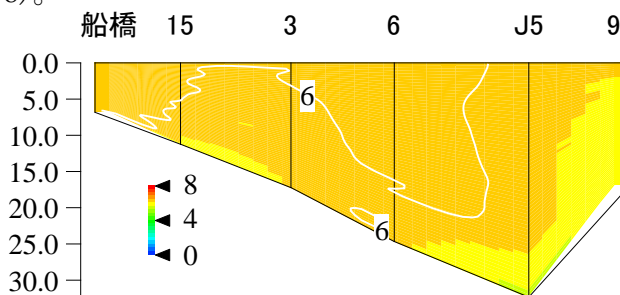


図 8 内湾縦断面の溶存酸素量 (ml/L)

貧酸素水の基準

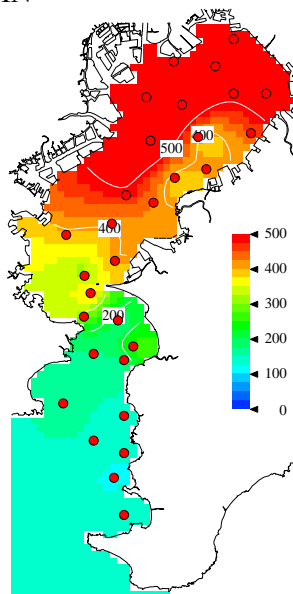
溶存酸素量	2.5 ml/L 以下
酸素飽和度	50% 以下

【栄養塩】

表層の窒素 (DIN) は内湾で 286~643 $\mu\text{g/L}$, 内房海域で 101~369 $\mu\text{g/L}$ でした。表層のリン (DIP) は内湾で 18~33 $\mu\text{g/L}$, 内房海域で 5 $\mu\text{g/L}$ 以下~21 $\mu\text{g/L}$ でした (図 9)。

水温が平年よりやや低く, 植物プランクトンが増殖しにくい環境であったことから, 内湾及び内房海域の窒素, リンは最近 10 年間の平均値並~高い状況でした (表 1)。

DIN



DIP

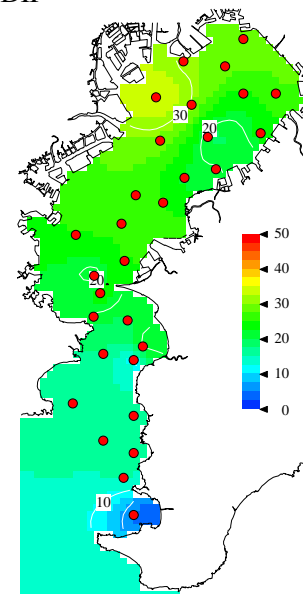


図 9 表層の栄養塩濃度 ($\mu\text{g/L}$)

【黒潮】

黒潮はC型流路でした。相模湾や東京湾口に暖水がみられましたが、東京湾内への進入はありませんでした(図10)。

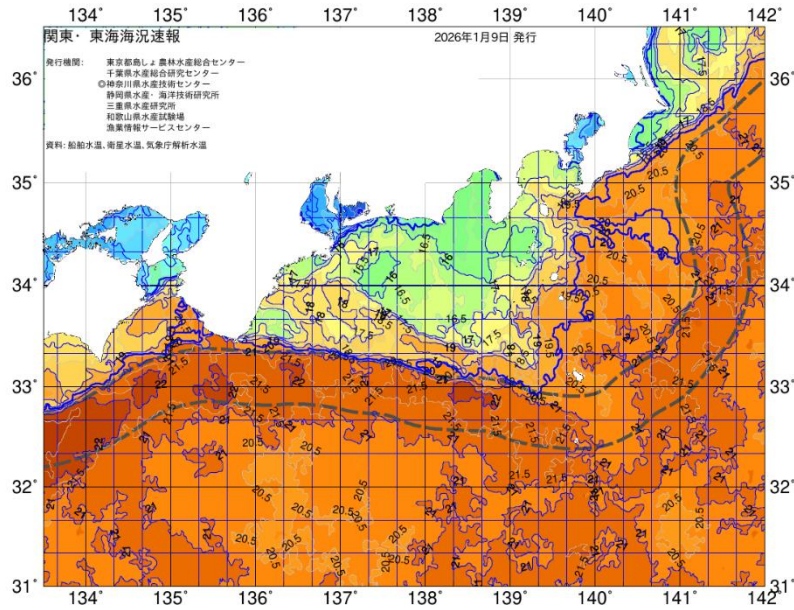


図10 黒潮の動き (令和8年1月9日)

表1 主な調査点の水質調査結果(表層, 溶存酸素量のみ底層)
():最近10年間の平均値(2016~2025年)

調査点	水温 (°C)	塩分	透明度 (m)	pH	溶存酸素量 (ml/L)	アンモニア態窒素 (μg/L)	溶存無機態窒素 (μg/L)	リン酸態リン (μg/L)	クロロフィルa (μg/L)	
内湾	船橋	10.2 (10.4)	31.6 (31.4)	1.5 (3.5)	8.2 (8.2)	5.9 (6.7)	68.2 (35.8)	610.4 (523.9)	28.7 (22.7)	6.0
	st.15	10.7 (10.8)	31.7 (31.7)	1.5 (4.2)	8.2 (8.2)	5.9 (5.9)	69.0 (37.5)	601.9 (513.6)	28.0 (23.8)	5.4
	st.3	10.7 (11.3)	32.1 (31.8)	2.0 (4.9)	8.2 (8.2)	5.9 (5.7)	78.3 (38.3)	614.4 (501.6)	29.8 (22.5)	4.7
	st.6	10.6 (11.4)	31.8 (32.0)	3.0 (5.8)	8.2 (8.2)	6.0 (5.4)	76.5 (36.7)	600.9 (470.0)	27.8 (21.4)	3.8
	st.9	11.8 (11.9)	32.6 (32.4)	6.0 (6.1)	8.2 (8.2)	5.7 (5.9)	38.7 (28.0)	408.0 (405.2)	24.9 (21.5)	2.8
	st.BC (盤洲Cブイ)	11.0 (11.5)	32.4 (32.0)	5.0 (4.9)	8.2 (8.2)	6.0 (6.4)	26.8 (28.2)	400.3 (442.6)	20.2 (21.2)	4.5
	st.8 (盤洲A南)	11.6 (11.7)	32.5 (32.3)	6.5 (5.1)	8.2 (8.2)	5.7 (5.6)	35.2 (34.0)	415.6 (414.6)	23.8 (21.6)	3.3
	富津	11.6 (12.1)	32.7 (32.5)	5.5 (6.2)	8.1 (8.2)	5.8 (5.9)	33.5 (42.7)	395.7 (389.0)	23.5 (22.9)	3.3
内房海域	st.2KH (第2海ほ下)	12.0 (12.8)	32.5 (33.2)	5.0 (4.8)	/	5.2 (6.0)	25.7 (22.7)	369.8 (283.8)	21.9 (19.3)	7.2
	st.31	14.7 (15.3)	33.4 (33.9)	11.0 (10.4)	/	5.4 (5.6)	15.2 (6.1)	153.2 (164.2)	15.4 (14.1)	3.6
	st.23	15.6 (16.9)	33.9 (34.1)	17.0 (16.0)	/	5.0 (5.1)	17.3 (5.5)	123.4 (86.3)	14.0 (10.6)	2.2
	st.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	st.10 (下洲沖)	14.8 (14.7)	34.2 (33.9)	10.0 (8.4)	/	5.1 (5.8)	18.1 (9.2)	164.8 (178.0)	18.0 (15.0)	2.9
	st.12 (湊沖)	13.2 (15.0)	33.6 (34.0)	5.0 (8.0)	/	5.4 (6.0)	21.7 (9.4)	246.9 (151.1)	19.9 (13.1)	/
	st.22 (保田沖)	16.1 (16.8)	34.5 (34.1)	16.0 (15.0)	/	5.0 (5.2)	17.6 (2.3)	111.9 (84.7)	14.3 (10.4)	1.3
	st.24 (富山沖)	16.4 (16.9)	34.5 (34.2)	16.0 (14.6)	/	4.9 (5.2)	20.7 (2.4)	108.7 (80.6)	14.0 (9.9)	1.0
st.26 (館山湾内)	16.4 (17.2)	34.5 (34.1)	10.0 (16.8)	/	5.0 (5.2)	33.1 (8.5)	126.5 (79.8)	2.1 (9.6)	/	

注) ※ 透明度, pH, クロロフィルaの欄の橙色は赤潮の基準に、溶存酸素量の欄の青色は貧酸素水の基準に達していることを示します。